

京都府立医科大学附属病院次期総合医療情報システム更新に伴う  
臨床検査受付票管理システム・自動採血管準備システムに係る機器の納入仕様書

下記の内容を満たし、納品をすること

1. 納品場所

京都府立医科大学附属病院

2. 納入期間

該当品(別添一覧)は2019年12月10日から2020年1月11日の間

その他の成果物等は2019年12月10日から2020年3月31日の間

3. 機器の仕様

- (1) 次期総合医療情報システムとの連携が可能なこと。
- (2) データ入力、画面の見やすさ等のユーザビリティに優れた機器であること。
- (3) データの流出、改ざんを防止する機器であること。
- (4) 2025年12月末までは安定的な稼働が保証できる機器であること。
- (5) 詳細は別紙「臨床検査受付票管理システム・自動採血管準備システムに係る機器 詳細仕様書」のとおり

4. 納入要件

- ・採用するOSは、信頼性、セキュリティの確保等に適したものであること。
- ・導入する機器は2025年12月末まで運用する計画のため、業務を遂行するのに十分な機能を持ち安定稼働が可能なハードウェア及びソフトウェアを導入すること。
- ・納入するハードウェア及びソフトウェアの不具合の対応について、初期の不具合が発生した場合(本院の責めに帰す場合を除く)、不具合の特定を行い、本院にその詳細な報告及び了承を得た上で、納入検査確認後1年間無償で必要な措置を行うものとする。
- ・メモリ増設等内蔵及び外部接続品との接続、ソフトウェアのインストール、現地調整作業等の必要な工事等は全て含むこと。
- ・現システムで管理している診療情報は全て新システムに移行することを原則とし、新システム稼働後の円滑な運用を実現すること。
- ・データ移行を実施するに当たり、本院の作業が通常業務を行いながらの作業となるため、負担の軽減及び効率的な方法を提案し実施すること。
- ・調達する各機器は仕様書を満たし、参考機種と同等性能を有する機器でも可とする。ただし調達する各機器は、京都府立医科大学附属病院次期総合医療情報システム開

発整備業務にて 2018 年度に調達済みの次期総合医療情報システムと連携及び稼働できる必要があるため、入札者において必要に応じて既存のマスタ等のデータ移行や検証・確認及び本番テスト等を行うこと。

- ・各種機器の操作方法等について、本院に説明を行うこと。また、電子カルテシステム等の次期総合医療情報システムとの接続にあたって発生する接続費等については、本調達において見込むこと。

#### 5. 納入設置作業

- ・機器類の設置、各種設定、ネットワーク接続等及びソフトウェアのインストール作業を行うこと。また、作業を実施するに当たっては、本院と事前に説明し了承を得ること。
- ・成果物は提出部数も含め別途本院と協議し提出すること。

(別添)

納入期限に係る該当品一覧

■2019年12月10日から2020年1月11日の間に納入

品名	参考機器	数量
自動採血管準備装置(4ユニット20管種)	BC-ROBO-8001RFID(T4262)	1式
パッキングユニット(袋印字有り)	PK-706	1式
採血業務アシストソリューション	C-1LP	6式
採血業務アシストソリューション	C-3LP	2式
採血業務アシストソリューション管理PC	PRIMERGY TX1320 M4	1式
整理券発行システム(整理券プリンタ含む)	CT-S651 II S3ET2J-WH-P	1式
ハルンカップラベラー	HARN-710	1式
外待ち表示システム(42インチ液晶ディスプレイ2式、表示用PC含む)	42BDL5055P/11 (42インチ液晶ディスプレイ) MousePro-NB392C2(表示用PC)	1式
バーコードプリンタ	BC-816RFID	1式
採血採尿受付機	AI-350	2式
RFID検体情報統括管理システム	TRIPS(Quick eye8含む)	1式
全自動尿分取装置	UA-ROBO-2000	1式

※各機器は仕様書を見たし、参考機種と同等性能を有する機器でも可